

平成30年 3 月期第3四半期 決算説明資料

株式会社ユビキタス

代表取締役社長 佐野勝大

2018年2月14日

© 2018 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Agenda

- 第3四半期業績の概要
- セグメント及び製品分野別動向と取り組み
- トピックス

第3四半期 業績の概要

第3四半期（累計期間）概況

業績

計画を若干下回り進捗

()内は前期同期比較値

- 売上高 連結：1,559百万円（105.3%増） 個別：492百万円（3.7%増）
- 営業利益 連結：△112百万円（163百万円改善） 個別：△7百万円（242百万円改善）

セグメント別進捗概況

- コネクティビティ事業：一部受託案件納期変更により、計画を若干下回り進捗
- 組込みソフトウェア事業：高速起動既存顧客ロイヤルティ堅調、計画通りに進捗
- ソフトウェアサービス事業：データコンテンツライセンス堅調、計画通りに進捗
- ソフトウェアディストリビューション事業：既存ライセンス堅調、新規獲得が遅延気味、計画を若干下回り進捗

損益計算書

単位：百万円

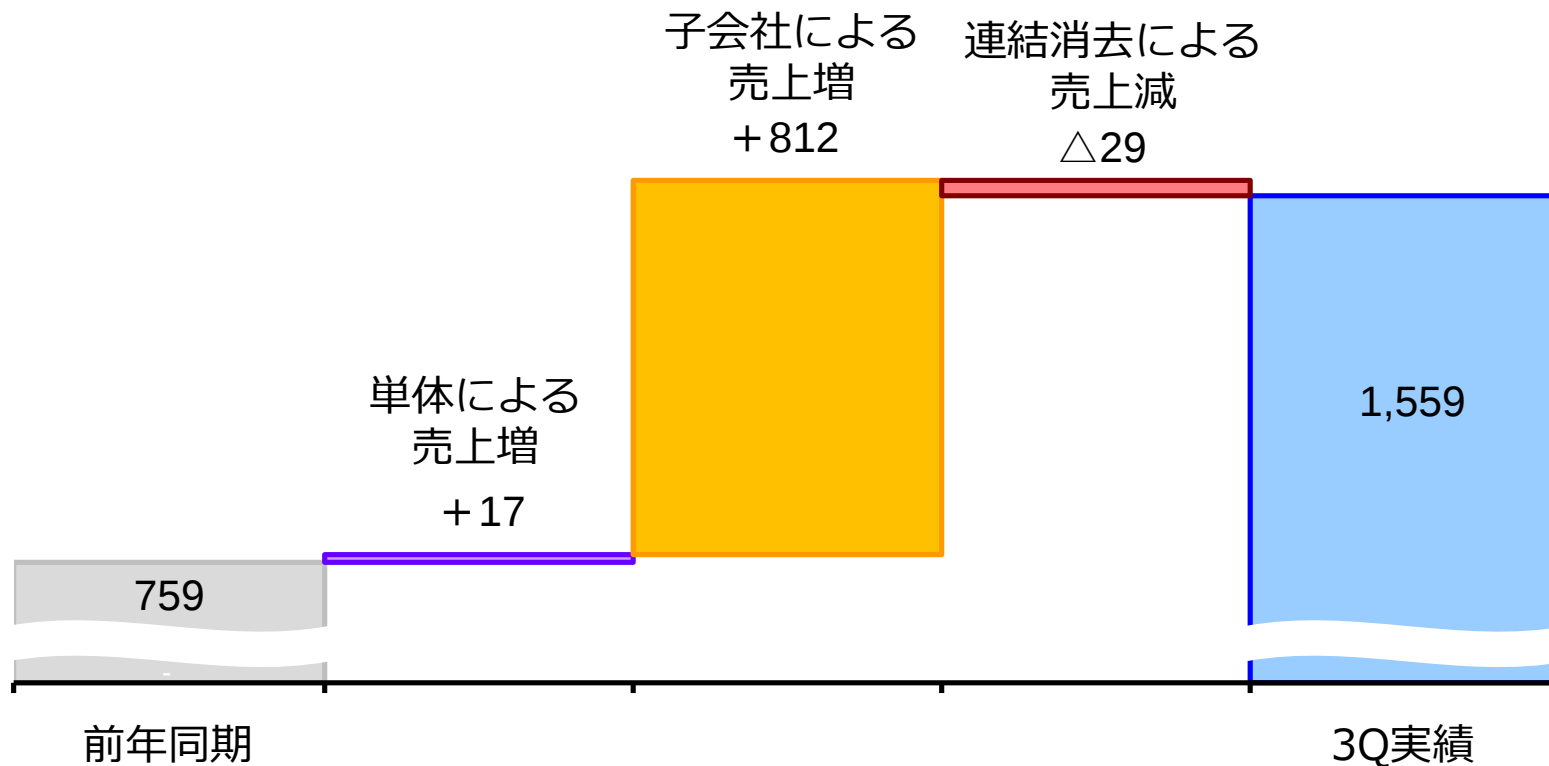
	連結		
	前年同期	H30/3期 第3四半期	増減
売上高	759	1,559	800
売上原価	412	811	399
売上総利益	347	747	400
販管費	623	860	237
営業利益	△ 275	△ 112	163
営業外損益	0	40	40
経常利益	△ 275	△ 71	203
特別損益	△ 1	△ 0	1
法人税等	21	42	21
四半期利益	△ 298	△ 115	183

個別		
前年同期	H30/3期 第3四半期	増減
475	492	17
234	204	△ 30
240	288	47
490	296	△ 194
△ 249	△ 7	242
9	1	△ 8
△ 239	△ 5	233
△ 0	△ 0	0
2	1	△ 0
△ 242	△ 8	234

※四半期純利益：親会社株主に帰属する四半期純利益

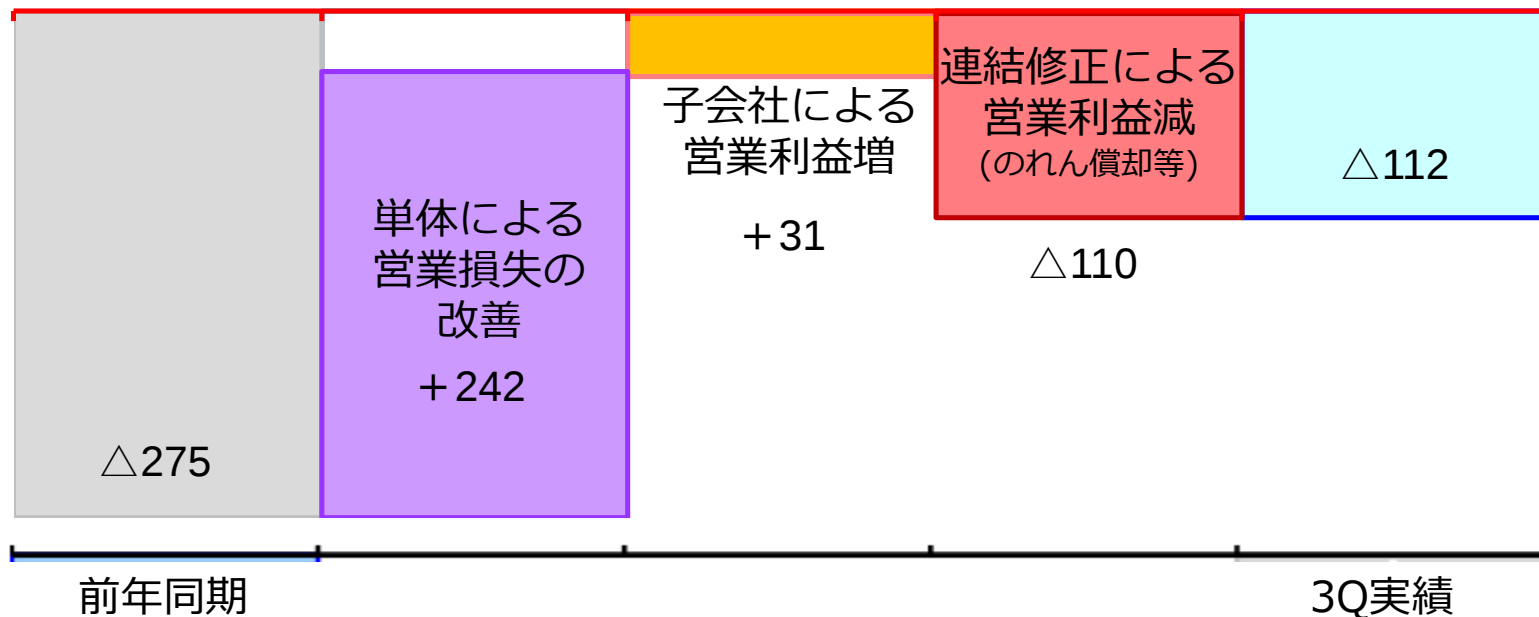
前期比増減：売上高

単位：百万円



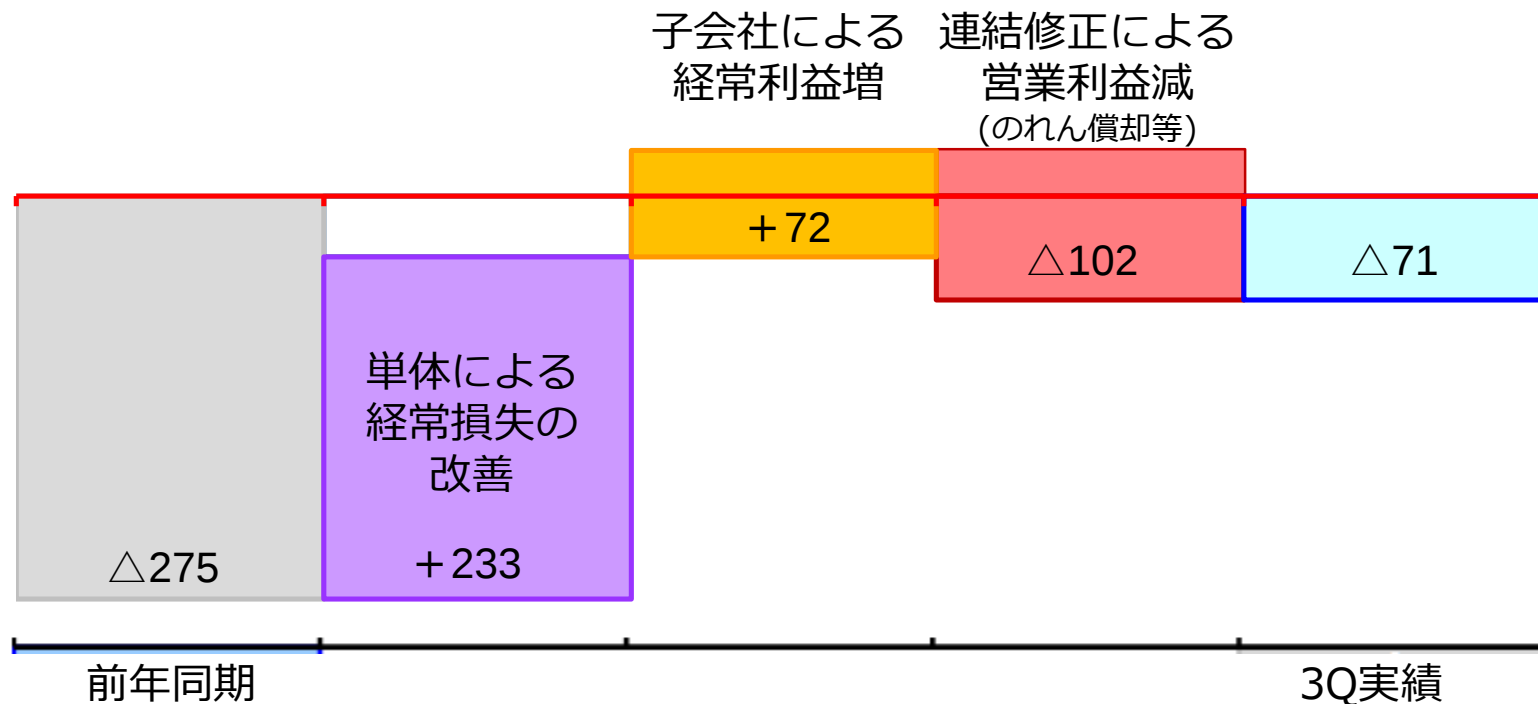
前期比増減：営業利益

単位：百万円



前期比増減：経常利益

単位：百万円



貸借対照表（資産の部）

単位：百万円

	連結		
	H29/3月末	H29/12月末	増減
現金・預金	2,032	981	1,050
売掛金	218	305	86
有価証券	-	299	299
その他流動資産	48	183	134
流動資産	2,299	1,770	529
子会社株式	-	-	-
のれん	415	789	373
その他固定資産	185	365	179
固定資産	601	1,154	553
資産合計	2,900	2,924	24

	個別		
	H29/3月末	H29/12月末	増減
現金・預金	1,826	543	1,282
売掛金	144	103	40
有価証券	-	299	299
その他流動資産	40	54	13
流動資産	2,011	1,001	1,010
子会社株式	720	1,513	793
のれん	-	-	-
その他固定資産	166	266	99
固定資産	886	1,780	893
資産合計	2,898	2,781	116

貸借対照表（負債・純資産の部）

単位：百万円

	連結		
	H29/3月末	H29/12月末	増減 △
買掛金	13	64	51
未払金	76	48	27
前受金	32	74	42
その他流動負債	80	97	17
流動負債	202	285	83
固定負債	39	92	52
資本金	1,466	1,470	△ 4
資本剰余金	1,436	1,440	△ 4
利益剰余金	289	405	△ 115
その他純資産	45	40	4
純資産	2,658	2,547	111
負債・純資産合計	2,900	2,924	24

	個別		
	H29/3月末	H29/12月末	増減 △
	30	6	△ 23
	70	14	△ 55
	31	12	△ 18
	34	22	12
	167	56	111
	29	28	-
	1,466	1,470	△ 4
	1,436	1,440	△ 4
	245	254	△ 8
	44	38	5
	2,701	2,696	4
	2,898	2,781	116

通期業績予想（連結）に対する進捗

単位：百万円

	修正（11/9） 通期業績予想	第3四半期 実績	進捗率 （%）
売上高	2,390	1,559	65.3
営業利益	△28	△112	—
経常利益	12	△71	—
純利益	△81	△115	—

通期業績予想（個別）に対する進捗

単位：百万円

	修正（11/9） 通期業績予想	第3四半期 実績	進捗率 （%）
売上高	760	492	64.7
営業利益	6	△7	—
経常利益	7	△5	—
純利益	0	△8	—

セグメント及び製品分野別 動向と取り組み

セグメント及び製品分野別の売上高進捗

単位：百万円

セグメント	分野	前年同期 (連結)	H30/3期 第3四半期 (連結)	増減率
コネクティビティ事業		※250	233	△6.8%
組込みソフトウェア 事業	デ ー タ ベ ー ス	84	75	△11.1%
	高 速 起 動	140	183	31.2%
	小 計	224	259	15.3%
ソフトウェアサービス事業		284	255	△10.0%
ソフトウェア ディストリビューション事業		—	811	—
合計		759	1,559	105.3%

※前期までの製品分野の「組込みネットワーク分野」及び「サービス&ソリューション分野」の売上高の合計値を表示しております。

セグメント別売上及び利益

単位：百万円

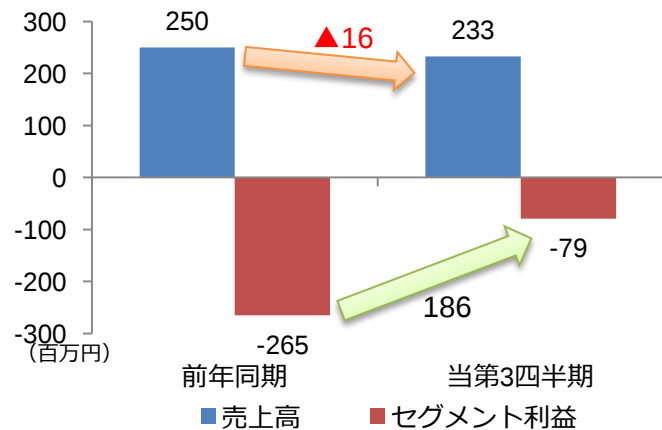
		前 年 同 期 (連 結)	H30/3期 第3四半期 (連 結)	増 減 額
コネクティビティ事業	売 上 高	※1250	233	△16
	セ グ メ ン ト 利 益	△265	△ 79	186
組込みソフトウェア事業	売 上 高	224	259	34
	セ グ メ ン ト 利 益	16	72	55
ソフトウェアサービス事業	売 上 高	284	255	△28
	セ グ メ ン ト 利 益	※2△33	※2△ 15	17
ソフトウェア ディストリビューション事業	売 上 高	—	811	—
	セ グ メ ン ト 利 益	—	※3△ 65	—

※1 前期までの製品分野の「組込みネットワーク分野」及び「サービス&ソリューション分野」の売上高の合計値を表示しております。

※2 株式会社エイムの株式取得に関して生じたのれんの償却額 77百万円を含めております。

※3 株式会社エーアイコーポレーションの株式取得に関して生じたのれんの償却額79百万円を含めております。

コネクティビティ事業



■ 当四半期概況

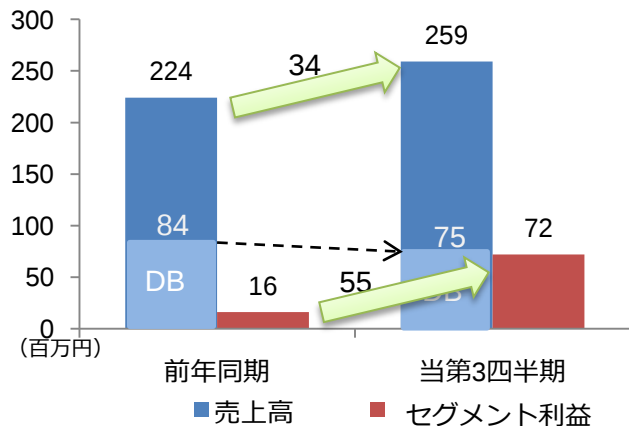
- スマートエネルギー（電力/ガス）関連案件で「Ubiquitous Network Framework」に関する受託開発等の収益を獲得、一方一部開発中案件について顧客都合により次四半期に納品期ずれ
- OA機器案件で「Ubiquitous HDCP」「Ubiquitous Securus」に関する契約時一時金、ロイヤルティ収益を獲得

■ 取り組み方向性

- 車載機器、産業/OA機器などのIoT向けセキュリティ製品のソリューション提供、販売を強化
- エーアイコーポレーション社の取扱い製品、パートナーとの開発連携によるネットワーク、セキュリティを中心とした製品ラインナップの強化・充実
- 半導体/半導体部品メーカー、販社との連携強化、ソリューション提供による拡販展開



組込みソフトウェア事業 データベース関連

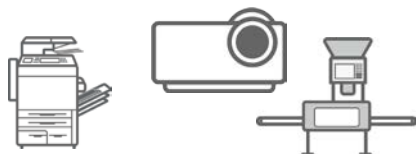


■ 当四半期概況

- 既存顧客より安定したロイヤルティ収益等を獲得
 - OA、産業機器等の既存顧客を中心に
- 車載機器関連で新規顧客の契約時一時金を獲得

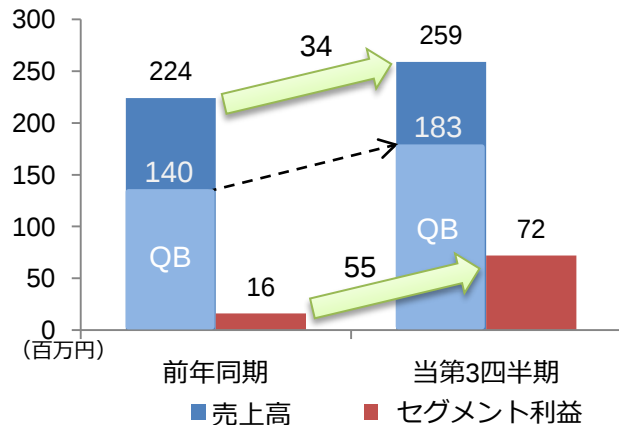
■ 取り組み方向性

- 既存顧客のサポートによる安定収益の確保
- 車載機器、OA機器、検査機器、産業機器などに向けた拡販



※グラフは組込みソフトウェア事業全体の売上・利益と、データベース関連のみの売上となります。

組込みソフトウェア事業 高速起動関連



■ 当四半期概況

- 車載機器（カーナビ）関連中心に拡販中
 - ・ 既存顧客の製品出荷堅調、今年度量産に移行した新規顧客からのロイヤルティ収益が貢献
 - ・ カーナビ各社の多数に浸透、新規横展開獲得含め、製品化に向けた開発、評価が進行中
- 海外展開、一般消費者向けデジタル機器案件の評価等対応

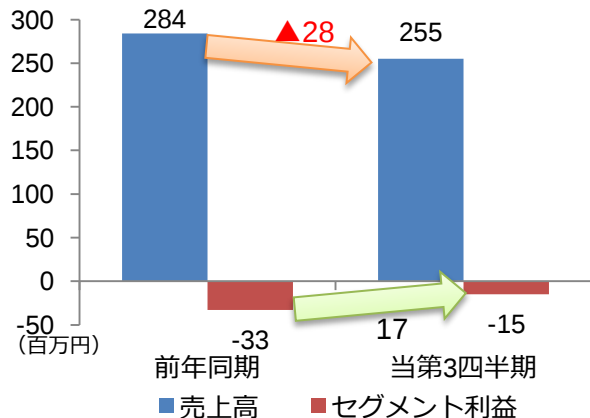
■ 取り組み方向性

- インテル社のx86アーキテクチャベースのCPU Atomプロセッサに対応、組込み向けCPUでシェアの高い2つのアーキテクチャ対応で更なる拡販対象
- 廉価版Lite Editionの提供により、産業機器、OA機器など潜在顧客範囲を拡大



※グラフは組込みソフトウェア事業全体の売上・利益と、高速起動関連のみの売上となります。

ソフトウェアサービス事業



■ 当四半期概況

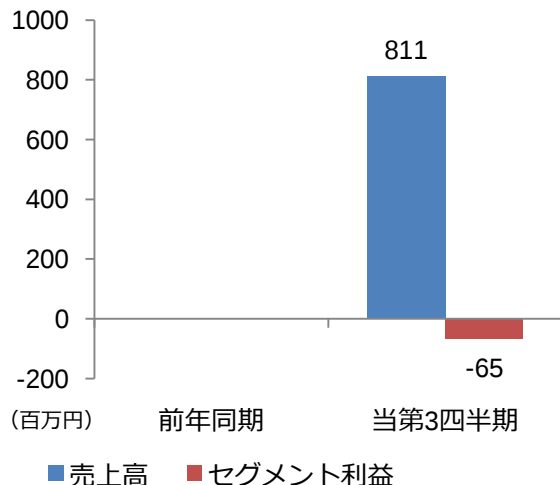
- － 既存顧客との取引を堅実に実行し収益を確保
 - ・ 車載機器分野を中心とした各種ソフトウェアの開発受託
 - ・ 車載機器向けの「YOMI」データコンテンツに関するライセンス使用料売上が堅調

■ 取り組み方向性

- － 米Gracenote社との密な連携による既存収益の継続的な確保と、協業提案による新たな取り組み
- － 既存顧客・パートナー案件に加え、グループ各社の製品・顧客関連のエンジニアリングサービス案件を軸に、グループ全体での売上シナジー実現
- － 辞書データを活用し正確で統一のとれたデータ環境を実現するサービス「Word Cleanser」の提供を開始



ソフトウェア ディストリビューション事業

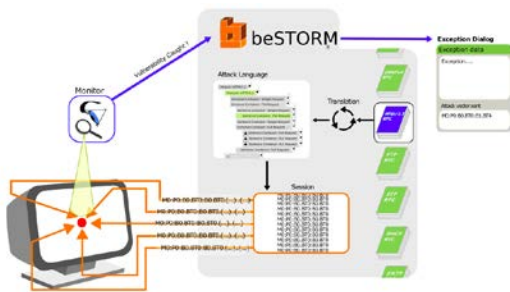


■ 当四半期概況

- ワイヤレス製品：車載機器等の既存顧客からBluetooth開発製品「Blue SDK」のロイヤルティ収益及び受託開発収益を獲得
- BIOS製品：既存顧客から「Insyde H2O」のロイヤルティ収益等獲得
- その他：DMS製品「CoDriver」新規3件獲得で好調、通信機器向け製品など、既存、新規顧客からのロイヤルティ収益等獲得

■ 取り組み方向性

- 多数の取扱製品と海外パートナーを活用し、ユビキタス事業とのシナジー創出施策を実施
- 当四半期 新規取扱開始製品：10月、サイバーセキュリティ対策用ファジングツール：「beSTORM」（米 Beyond Security社）
- 年間利用ライセンス契約により収益安定貢献の高いソフトウェア品質向上支援等のツール製品を重点的に販売促進



トピックス

グループ商材と商流の充実による収益化の加速

2017年4月

2017年5月

2017年6月

2017年7月

2017年8月

2017年9月

2017年10月~

ユビキタス・AIコーポレーション
グループ
開発製品、共同開発製品の拡充

Ubiquitous ECHONET Lite
最新規格対応発表

Ubiquitous
QuickBoot
R2.0リリース発表

無線モジュール向けソフト
ウェアComboConnect
製品発表

リアルタイムOSとの協調動作対
応
Ubiquitous QuickBoot
SafeG Pack 製品発表

魅力ある海外ソフトウェアの
取り扱い拡充

セキュリティソフトウェア
OnBorad Security社
TrustSentinel / Aerolink /
NTRU 取り扱い開始

タイミング解析、検証ツール
INCHRON社
INCHRON TS
取り扱い開始

ドライバーモニタリングソ
リューション
Jungo社 CoDriver
取り扱い開始

セキュリティソフトウェア
Icon Labs社
Floodgate Firewall
取り扱い開始

海外販路の拡大/
パートナーアライアンス

Ubiquitous QuickBootの
海外販売代理店契約を
米Datalight社と締結

グループ商材と商流の充実による収益化の加速

2017年10月

2017年11月

2017年12月

2018年1月~

ユビキタス・AIコーポレーション
グループ
開発製品、共同開発製品の拡充

Ubiquitous
QuickBoot インテル
x86 atom対応発表

魅力ある海外ソフトウェアの
取り扱い拡充

UAIC セキュリティ、ソフ
トウェア品質向上ソリュー
ション発表

ファジングツール
Beyond Security社
beSTORM
取り扱い開始

脆弱性検出ツール
Beyond Security社
beSECURE
取り扱い開始

海外販路の拡大/パートナーアライアンス

サイバートラスト社と
IoT機器の脆弱性診断
サービスで協業

ソフトウェアディストリビューション事業

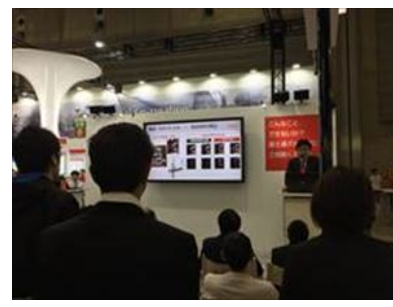
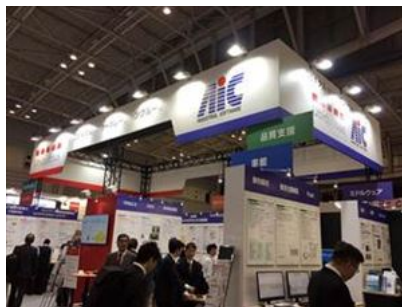
当期取扱開始製品一覧

	社名	取扱製品名	[製品適用分野] ・ 製品概要
第1四半期	Jungo Connectivity社 (イスラエル)	•CoDriver	[自動車：セーフティ] •ADAS用ドライバーモニタリングソフトウェア
	OnBoard Security社 (アメリカ)	1.TrustSentiel 2.0 2.Aerolink 3.NTRU	[IoT全般/自動車：セキュリティ] 1. TPM2.0対応TSS23.0ソフトウェアスタック 2. V2X向けIEEE1609.2セキュア通信スタック 3. 量子コンピューター対応暗号アルゴリズム
	Icon Labs社 (アメリカ)	•Floodgate Firewall	[IoT全般/自動車：セキュリティ] •組込みシステム向け軽量ファイアウォール
第2四半期	INCHRON社 (ドイツ)	•INCHRON TS	[自動車 / 産業機器：品質向上支援・セキュリティ] •リアルタイムシステム向けタイミング解析、検証ツール
第3四半期	Beyond Security社 (アメリカ)	•beSTORM	[IoT全般/自動車：セキュリティ] •ファジングツール
第4四半期	Beyond Security社 (アメリカ)	•beSECURE	[IoT全般：セキュリティ] •IoTネットワーク管理者向け脆弱性検出ツール

グループ化開始から約1年で、5社から8製品の新たな最先端かつユニークな製品の国内販売代理権を獲得！

グループシナジーの創出に向けて

- 2017年11月15日～17日、パシフィコ横浜にてアジア最大の組込みシステム/IoT専門展示会Embedded Technology/IoT Technology 2017に「ユビキタス・AIコーポレーショングループ」として初の共同出展
- 新商材含めた50種類以上の製品を総合展示、プライベートセミナー開催、多数の顧客リストを獲得



グループシナジーの創出に向けて

■ 2018年2月1日発表 エーアイコーポレーション社の吸収合併に関する検討開始

- 「メーカー」と「技術商社」両輪の”チカラ”で、最先端かつ技術力を活かしたソフトウェアソリューションをより迅速に展開できる体制に
- 販売力、開発力の向上とともに、コスト最適化を実現
- 合併実行は2018年7月を想定し検討中



連結子会社の吸収合併に向けた検討開始のお知らせ

株式会社エーアイコーポレーション（以下「エーアイコーポレーション」）は、本日開催の取締役会において、当社の100%連結子会社である株式会社エーアイコーポレーション（以下「エーアイコーポレーション」）との合併に関する検討を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合併の目的
平成29年4月に連結子会社化したエーアイコーポレーションとは、概に、営業活動の連携、製品企画・開発等の事業シナジーの創出活動を進めておりますが、合併により、一体的、効率的な活動の強化による、質なる事業シナジー創出加速と、関係費最適化による収益の拡大につなげることを主目的としております。

2. 合併の当事会社の概要（平成29年9月30日現在）

(1) 名称	株式会社エーアイコーポレーション（合併会社）	株式会社エーアイコーポレーション（合併会社）
(2) 所在地	東京都新宿区西新宿一丁目21番1号 明治ビル6階	東京都品川区西五反田二丁目25番2号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐野 健夫	代表取締役社長 加藤 健之
(4) 事業内容	組込みソフトウェアの開発・販売	組込みソフトウェアの輸入販売及びシステムサポート・システム開発
(5) 資本金	1,470百万円	50百万円
(6) 設立年月日	平成15年5月7日	昭和40年11月29日
(7) 発行済株式数	10,426,000株	900株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 総資産	2,707百万円	264百万円
(10) 純資産	1,815百万円	530百万円
(11) 大株主及び持株比率	親会社に 株式会社 SSI 証券 2.50% 株式会社 村田製作所 1.94% 楽天証券株式会社 1.73% 日本証券金融株式会社 1.37%	株式会社エーアイコーポレーション 100%

3. 今後の進捗
本合併は、平成30年7月に実施することを想定しておりますが、現状は検討段階であり、実施の有無も定めて決定した事項ではありません。

以上

Ubiquitous QuickBootに関する取り組み

- 2017年10月18日発表 Intel x86 CPUアーキテクチャAtomプロセッサへの対応
 - 各種産業機器、OA機器、高機能IoT機器などに採用実績の高いインテル最新CPUへの対応
 - より広範囲の機器での採用を目指す



■ 2017年10月24日発表 IoTセキュリティ対策関連ソリューションの強化

-
- ```

graph TD
 A[脆弱性特定] --> B[脆弱性検査]
 B --> C((コンサルテーション))
 C --> D[脆弱性修正とセキュリティ強化]
 D --> A

```



# Appendix

# セグメント変更について（参考）

第1四半期より、以下のセグメントの追加・変更を実施いたしました。

- サービス&ソリューション事業（一部）の事業譲渡に伴い、**コネクティビティ事業の製品分野の区分を廃止**
- 株式会社エーアイコーポレーションの連結子会社化により、同社の事業に関するセグメントとして新たに「**ソフトウェアディストリビューション事業**」セグメントを追加
  - ソフトウェア ディストリビューション事業：海外ソフトウェア製品の輸入・販売・技術サポートを中心とした事業（一部ユビキタス製品の海外販売代理、自社製品ベースでの開発受託も含む）

## ■旧セグメント

| セグメント        | 分野             |
|--------------|----------------|
| コネクティビティ事業   | 組込みネットワーク関連    |
|              | サービス&ソリューション関連 |
| 組込みソフトウェア事業  | データベース関連       |
|              | 高速起動関連         |
| ソフトウェアサービス事業 |                |



## ■新セグメント

| セグメント               | 分野       |
|---------------------|----------|
| コネクティビティ事業          |          |
| 組込みソフトウェア事業         | データベース関連 |
|                     | 高速起動関連   |
| ソフトウェアサービス事業        |          |
| ソフトウェアディストリビューション事業 |          |

# 平成30年 3 月期 第 3 四半期 開示一覧

| 発表日           |        | プレスリリース                                                                                                                                      |
|---------------|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第3四半期         | 10月11日 | ■[グループ企業情報]エイム社、『Word Cleanser』を提供開始～辞書データを活用し正確で統一の取れたデータ環境を実現～                                                                             |
|               | 10月18日 | ■ユビキタス社、Linux/Android高速起動ソリューション「Ubiquitous QuickBoot」をx86アーキテクチャに対応～Intel Atom® プロセッサへの対応で、より幅広いIoT機器、アプリケーションで採用拡大～                        |
|               | 10月20日 | ■ユビキタス・AIコーポレーション グループ、米国 Beyond Security 社と日本総代理店契約を締結、ファジングツール『beSTORM』の販売を開始                                                              |
|               | 10月23日 | ■Key Reinstallation Attacks(WPA/WPA2の脆弱性)に対する当社製品の対応状況について                                                                                   |
|               | 10月24日 | ■ユビキタス・AIコーポレーション グループ、IoT機器のサイバーセキュリティ対策とソフトウェア品質向上を実現する製品群と技術サービスを統合した事業を開始～要求仕様検討から出荷後のサポートまで、25種以上の幅広いツール、ミドルウェアと技術サービスの提供で開発プロセス全般をカバー～ |
|               | 10月24日 | ■サイバートラストとユビキタス、IoT機器向けの脆弱性診断サービスにおける協業を開始～IoT機器自体のサイバーセキュリティ確保を推進～                                                                          |
|               | 12月8日  | ■Ubiquitous Securusのストリームデータ保護機能を使用したソリューションの提供を開始                                                                                           |
| 第4四半期<br>(参考) | 1月26日  | ■[グループ企業情報]エーアイコーポレーション社、IoTネットワーク管理者向け脆弱性検出ツール「beSECURE」の販売を開始～ IPアドレスを持つ機器の脆弱性を評価・管理 ～                                                     |

# 平成30年 3 月期 第 3 四半期 開示一覧

| 開示日           |       | 適時開示                                                       |
|---------------|-------|------------------------------------------------------------|
| 第3四半期         | 11月9日 | ■（訂正・数値データ訂正）「平成30年3月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正に関するお知らせ |
|               | 11月9日 | ■平成30年3月期 第 2 四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ                 |
| 第4四半期<br>（参考） | 2月1日  | ■連結子会社の吸収合併に向けた検討開始のお知らせ                                   |



Ubiquitous

株式会社ユビキタス Ubiquitous Corporation

〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-21-1 明宝ビル6F TEL : 03-5908-3451 FAX : 03-5908-3452